

広島市の集団食中毒発生状況(平成 23 年度)

生 物 科 学 部

はじめに

平成 23 年度の主要な集団食中毒の発生状況について報告する。

方 法

病因物質の検索

本市保健所で採取し、当部に搬入された食品、患者便、器具類の拭き取り検体、従事者便などを細菌およびウイルス検査に供試した。

結 果

食中毒発生状況

平成 23 年度に本市保健所で調査集計した食中毒事例のうち、当部で検査を行った集団食中毒について表にまとめた。

謝 辞

事件の調査概要を提供いただいた本市保健所食品保健課に深謝いたします。

表 平成 23 年度の広島市における集団食中毒の概要および病因物質 その 1

発生日	原因施設	患者/ 喫食者	原因食品	病因物質	事件の概要
4月	飲食店	11/16	不明 (4月27日に提供した料理)	<i>Campylobacter jejuni</i>	潜伏時間は52.5時間。症状は下痢、発熱、腹痛、倦怠感、頭痛等。患者4人、従事者1人からカンピロバクターを検出。
5月	飲食店	6/15	不明 (5月25日に提供したコース料理)	<i>Campylobacter jejuni</i>	潜伏時間は60.8時間。症状は下痢、発熱、腹痛、頭痛、悪寒等。患者3人、従事者1人からカンピロバクターを検出。
6月	飲食店	5/9	不明 (6月4日に提供したコース料理)	不明	潜伏時間は8.1時間。症状は嘔吐、下痢、発熱、悪寒等。
6月	飲食店	16/30	不明 (6月24日に提供したコース料理)	不明	潜伏時間は10.2時間。症状は下痢、腹痛、吐き気、しぶり腹等。
9月	飲食店	10/27	不明 (9月23日に提供した会席料理)	不明	潜伏時間は5.3時間。症状は嘔吐、下痢、吐き気、悪寒等。
10月	魚介類 販売店	5/5	ヒラメの刺身	不明	潜伏時間は3.8時間。症状は腹痛、下痢、嘔吐、吐き気、発熱。
10月	飲食店	23/32	不明 (10月23日に提供した料理)	Norovirus G II	潜伏時間は35.7時間。症状は下痢、嘔吐、発熱、吐き気、腹痛等。患者10人からノロウイルスを検出。
11月	飲食店	8/9	不明 (11月8日に提供したコース料理)	不明	潜伏時間は6.5時間。症状は発熱、下痢、頭痛、嘔吐、腹痛等。
1月	飲食店	9/13	不明 (1月1日に提供した料理)	Norovirus G II	潜伏時間は36.5時間。症状は下痢、発熱、嘔吐、腹痛、吐き気、頭痛、ムカムカ感等。患者4人からノロウイルスを検出。

表 平成 23 年度の広島市における集団食中毒の概要および病因物質 その 2

発生月	原因施設	患者/ 喫食者	原因食品	病因物質	事件の概要
1月	学校	66/不明	餅	Norovirus G II	潜伏時間は 44.4 時間。症状は吐き気、発熱、嘔吐、倦怠感、腹痛、臥床、頭痛、悪寒等。患者 6 人からノロウイルスを検出。
2月	飲食店	4/4	不明 (2月1日に提供した料理)	Norovirus G II	潜伏時間は 41.0 時間。症状は嘔吐、下痢、腹痛、発熱、吐き気等。患者 2 人、従事者 1 人からノロウイルスを検出。
2月	家庭	6/13	不明 (2月12日のバーベキュー)	Norovirus G I Norovirus G II	潜伏時間は 32.5 時間。症状は下痢、嘔吐、腹痛、悪寒、倦怠感等。患者 2 人からノロウイルスを検出。
2月	飲食店	9/10	不明 (2月12日に提供したコース料理)	Norovirus G II	潜伏時間は 37.6 時間。症状は下痢、嘔吐、発熱、腹痛等。患者 3 人、従事者 1 人からノロウイルスを検出。
3月	家庭	13/17	カレー (複数の家庭からの持ち寄り)	<i>Clostridium perfringens</i>	潜伏時間は 10.4 時間。症状は下痢、腹痛、吐き気、頭痛、嘔吐、発熱。カレー残品、患者 2 人からウェルシュ菌を検出。